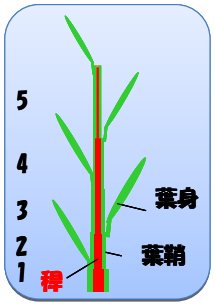
Aチーム：バイオエタノール生産統合化技術の開発

国産農産廃棄物・資源作物に対する4つのバイオエタノール変換技術を総合開発

稲わら

DiSC法

澱粉、ショ糖等を著量含む稲わら稈部を直接酵素糖化・C6発酵し、高濃度もろみを製造



A210

稲わら・麦わら

CaCCO法

繊維質多糖のライム前処理後、炭酸ガス中和を行い、酵素糖化時にも澱粉、ショ糖等を保持

A220

サトウキビ、ソルガム

LTA法

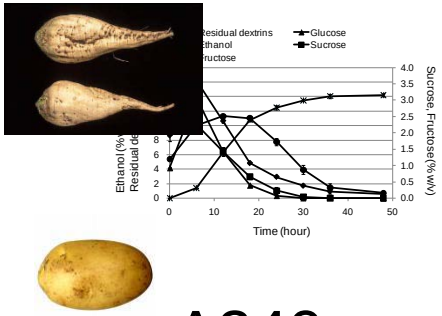
繊維質中セルロースの酵素糖化効率を高めるための濃NaOHの室温前処理を軸とした工程

A230

バレイショ、カンショ、テンサイ

CARV法

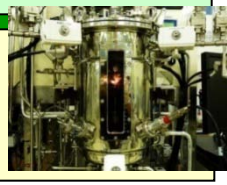
原料磨砕物を酵素で粘度低下し、糖化・発酵工程や蒸留、残渣処理工程を効率化する技術



A240

A250　草本系原料の糖化技術総合研究

（酵素大量生産技術、酵素改質技術、酵素量低減技術を開発）

A260　草本系原料の変換工程解析・評価総合研究

＋バイオエタノール製造実証試験ベンチプラントでデータ収集・プロセス評価